

被表彰者の概要

被表彰者は、全国自治体病院協議会の役員を10年以上務められており、自治体の病院事業及び地域医療の発展に大きな貢献が認められる方々です。

表彰者名及び最終職歴	地域医療への貢献等
たけなか けんじ 竹中賢治 福岡県 福岡市民病院長 (現職)	<ul style="list-style-type: none"> 平成元年に福岡市民病院に赴任以来、通算で17年余の長きにわたり、自治体病院において地域医療の発展に大きな貢献をされている。 平成12年からは病院長として、同病院の運営と発展に努め、地方独立行政法人への移行にも尽力された。
ふさもと ひでゆき 房本英之 大阪府 東大阪市立総合病院長 (H18.3まで)	<ul style="list-style-type: none"> 平成8年に東大阪市立中央病院(現・東大阪市立総合病院)に赴任以来、10年余の長きにわたり、自治体病院において地域医療の発展に大きな貢献をされた。 赴任当初から病院長として、病院の運営と発展に努め、病院の新築移転に尽力された。
むらもと しんご 村本信吾 石川県 公立能登総合病院長 (H19.1まで)	<ul style="list-style-type: none"> 昭和43年に公立能登総合病院に赴任以来、通算で33年余の長きにわたり、自治体病院において地域医療の発展に寄与された。 平成2年からは病院長として病院の運営と発展に努め、平成8年には病院として「自治体立優良病院自治大臣(当時)表彰(※)」を受賞される等、病院経営の健全化に大きな貢献をされた。
さかもと けいじ 坂本啓二 大分県 杵築市立山香病院長 (H23.3まで)	<ul style="list-style-type: none"> 昭和58年に山香町立国保総合病院(現・杵築市立山香病院)に赴任以来、27年余の長きにわたり、自治体病院において地域医療の発展に寄与された。 同年10月からは病院長として、病院の運営と発展に努め、平成14年には病院として「自治体立優良病院総務大臣表彰(※)」を受賞される等、病院経営の健全化に大きな貢献をされた。
さかもと やすお 坂本泰雄 熊本県 国民健康保険和水町立病院長 (H23.3まで)	<ul style="list-style-type: none"> 昭和56年に熊本県の荒尾市民病院に赴任以来、通算で13年余の長きにわたり、自治体病院において地域医療の発展に寄与された。 平成11年からは国民健康保険菊水町立病院(現・国民健康保険和水町立病院)の院長として、病院の運営と発展に努められた。

※ 自治体立優良病院総務(自治)大臣表彰とは、自治体立の病院で、地域医療の確保に重要な役割を果たしており、かつ、経営の健全性が確保されている病院を表彰するため、毎年1回実施しているものです(今年度は平成25年6月20日(木)に実施予定)。